



## 校長室より



令和6年1月28日

No.21

米大リーグの大谷翔平選手がプレゼントしてくれた野球グローブが1月17日（水）に、みはま支援学校にも届きました。小学部の児童が校長室で段ボールを開封すると、右用2つ、左用1つが入っていました。早速取り出し、「大谷選手ありがとう」と感謝し、児童がさっそく手にはめていました。グローブと一緒に大谷選手の手紙が添えられていて、「このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。野球しようぜ」という大谷選手からの熱いメッセージが寄せられていました。19日（金）の全校集会でも、小学部児童より紹介してもらいました。和歌山病院に入院している小学部の仲間の所にも早速持って行ってもらい、喜びを分かち合いました。



1月28日（日）、授業参観と第2回保護者学級が行われました。授業参観での児童生徒達の様子はどうか？一学部（和歌山病院入院生）では、オンラインを通して、また二学部（通学生）では直接参観で、少し緊張しながらも保護者の皆さんの前で頑張っていたのではないかと思います。保護者学級ではPTAとの合同研修として、食と健康的な生活について半農半医として活躍されている医師の豊田孝行氏より大変興味深いお話がありました。講演内容からあらためて自分たちの健康な体を作るために必要な栄養について学ぶことができました。日々の食生活、意外と不要なものをたくさん摂取していることに気づかされましたね。医師にかからないための体づくりには、個々にあった食事や生活習慣の見直し、薬にたよらないことなど新たな知見が得られる研修でした。



日高地方では、今年は例年より早く梅の花が咲き始めています。春の訪れです。三学期は、本当に走り去っていくように月日が過ぎていきます。まだ寒い日が続きますが、健康には十分気をつけながら、学年末の締めくくりをしていきましょう。

